

平成30年第11回教育委員会定例会

新 十 津 川 町 教 育 委 員 会 会 議 録

平成30年11月27日 開会

平成30年11月27日 閉会

新 十 津 川 町 教 育 委 員 会

平成30年第11回教育委員会定例会

平成30年11月27日（火）

午後3時30分 開会

○ 議事日程

- 1 開会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 行事報告
- 4 報告事項
報告第44号 平成30年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成30年11月分）について
報告第45号 教育行政事務の管理執行状況点検・評価報告について
- 5 その他
- 6 閉会

○ 出席者（5名）

久保田 純 史
新 田 右 子
荒 山 直 人
近 藤 陽 介
松 倉 寿 人

○ 欠席者（0名）

○ 職務のため出席した者の氏名

事務局長 中 畑 晃
学校教育グループ長 西 村 幸 真

○ 開会及び開議の宣告

◎久保田教育長

ただいまより、平成30年第11回教育委員会定例会を開会いたします。

○ 議事日程の報告

◎久保田教育長

本日の日程は、お手元に配布しております議事日程により順を追って進めてまいります。

○ 会議録署名委員の指名

◎久保田教育長

日程第2、会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員の指名につきましては、新田、荒山両委員を指名いたします。

○ 諸般の報告

◎久保田教育長

続きまして、日程第3、行事報告を議題といたします。事務局より報告願います。

◎中畑事務局長

それでは、行事報告については私から報告をさせていただきます。お手元、行事報告の資料をご覧くださいと思います。10月24日、定例教頭会議からスタートでございますが、この日、ゆめぴりかの寄贈を受けてございます。JAピンネゆめぴりか生産部会から120キロの新米をいただきまして、この新米につきましては、11月13日の給食で提供させていただいたところでございます。このあと主だったもののみ説明をさせていただきます。10月29日ですが、校務支援システム説明会といたしまして、新十津川町教育委員会が主催をして中空知管内の市町に呼び掛け説明会を開催いたしました。管内から32人の教職員、教育委員会事務局職員が集まりまして、道の教育局からも説明に来ていただいて行ったところでございます。31日には要望書提出、滝川警察署といたしまして、通学路等について信号機の設置等の要望を町長、安全安心推進委員会の会長とともに教育長が出向いて要望書を提出しております。少しとばしまして、11月10日でございますが、新十津川小学校開校10周年記念式典として挙行いたしました。委員の皆様のご参列につきましてお礼を申し上げます。11月13日ですが、通学合宿といたしまして、今年も4泊5日の期間、33人の児童に参加しました。対象は小学校6年生でございます。とばしまして17日でございますが、五十嵐威伸の世界鑑賞バスツアーということで引率含めて24人の参加のもと、鑑賞ツアーを開催しております。この日につきましては、五十嵐威伸先生と原研哉さんのトークショーもございました。それから、26日でございますが、第3回給食センター調理等委託業者選考委員会を開催いたしまして、応募した結果、現在受託している北海道ニッコクトラストのみの応募ということになりまして、その応募事業者のプレゼンテーションを開催したところでございます。26日、2番目のしんとつかわ雪まつり安全祈願祭につきましては、12月10日に変更となっておりますので取消しをさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。本日27日、新中タイム参観ということでございます。以上、行事報告とさせていただきます。それから、続きまして、部活動関係の報告でございますが、11月4日に、行事の、中空知剣道大会ございまして、新十津川町で行われてございます。団体戦小学校の部、Aチーム優勝、

Bチーム準優勝、中学生の部についてはAチーム準優勝、Bチーム第3位ということでございます。また個人戦につきましては、小学生低学年男子の部、小学生女子の部、それから小学生高学年男子の部、中学生男子の部、中学生女子の部においてそれぞれ優勝、個人戦の優勝をしているという内容となっております。また、部活動ではないんですが、新十津川小学校4年生女子の賀川柚音さんが、8月に釧路で行われた北海道小学生バトミントン大会で第2位の結果を残すことができております。これにつきましては、全国大会が12月24日に行われるということで、場所は東京都八王子市でございますが、全国大会に行かれるということでございますので助成のほうをしたいと、旅費に助成をしたいというふうに考えているところでございます。以上、行事報告等の説明とさせていただきます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

◎久保田教育長

行事報告の説明が終わりました。質疑はございませんか。

(「なし」という声あり。)

◎久保田教育長

それでは、行事報告を報告済みといたします。続きまして、日程第4、報告事項を議題といたします。報告第44号平成30年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成30年11月分）について、事務局より説明願います。

◎中畑事務局長

それでは、議案書3ページをお開き願います。表をご覧ください。先月に引き続きまして小学校、中学校ともに異動がなく、小学校については312人、中学校は166人、併せて478人の在籍となっております。なお、特別支援についても両方とも異動はございませんでした。以上、報告第44号の説明とさせていただきます。よろしくご審議願います。

◎久保田教育長

報告第44号の説明が終わりました。質疑はございませんか。

(「なし」という声あり。)

◎久保田教育長

報告第44号は報告のとおり了承することでご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり。)

◎久保田教育長

異議なしと認めます。したがって、報告第44号平成30年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成30年11月分）については報告のとおり了承されました。続きまして、報告第45号教育行政事務の管理執行状況点検・評価報告について事務局より説明願います。

◎中畑事務局長

議案書5ページをお開き願います。内容、別紙のとおりといたしまして、別冊の報告書をご覧ください。この報告書の主旨でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行って、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならないとされているものでございます。その内容について記されたものでございます。別冊の1ページ中ほど、2といたしまして、評価の対象でございますが、評価の対象は、新十津川町教育目標の重点的取組みを政策の目標として実施した平成29年度の施策と定めているものでございます。3点検評価の方法につきましては、新十津川町行政評価システムに基づきまして、その進捗状況を明らかにするとともに課題を分析し、今後の方向性を示す方法をそのまま用いて行っております。4点検評価結果の構成につきましては、(1)施策の目標から次ページの(6)施策展開の方向性までの6点に分けておりまして、平成29年度の施策ごとに評価を行っているものでございます。2ページに入りまして、2ページ中ほどでございますが、教育委員会の活動状況について表に示させていただいております。教育委員会の活動状況ということで、1教育委員会の開催状況でございますが、定例会を12回、臨時会を1回、その中で報告件数については合計で48件、議案件数は19件につきましてご審議をいただいております。全て議決をいただいているところでございます。報告、議案の案件名につきましては、9ページ以降の別添資料1に毎回の議案名を整理して記載をさせていただいておりますので、これにつきましては後ほどお目通しをいただければというふうに思います。次に2ページ戻りまして、2ページの2条例、規則の制定につきましては、29年度に制定、改廃した規則5件について列記したものでございます。次に3ページでございます。3教育委員会委員の活動状況抜粋ということで、1年間の活動状況について整理したものでございます。29年度につきましては、4月4日の教職員辞令交付式から始まりまして、学校行事への参観、教育委員を対象とした研修など延べ45件について出席、参加などをしていただいているところでございます。次に4ページからの点検評価の結果について、主な項目について説明をさせていただきます。政策につきましては、学校教育と社会教育という大きな2つに分けて政策目標を掲げているものでございます。まず始めに学校教育でございますが、児童生徒一人ひとりの実態に応じた学習指導により「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を目指し、生きる力を育むという目標に向かって、2つの施策に分けてそれぞれ展開してきたところでございます。1つ目の施策、学校教育環境の充実について説明をさせていただきます。(2)の施策の指標につきましては、標準学力検査、通常NRTと呼ばれているものでございますが、その結果が前年度の点数を上回る科目の割合としておりまして、(4)に目標値と達成値を記載させていただいております。目標値は90%、達成率は71.4%という結果となっております。(5)改善の方向性でございますが、改善の方向性、政策研究会といたしましては、アとして、基礎的な知識や技能に加え、学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力など幅広い学力を育てるため、学習支援サポーター、学力向上推進講師の活用、長期休業中のやまびこを継続して、きめ細かな学習指導をしていくとしてございます。イとしまして、小学生の英語教科化に向けて教職員の研修が必要ということで、これにつきましては、教職員が英語に関する特別講座などへの参加に取り組んでいるところでございます。ウ、障がいを持った子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導や必要な支援を進める、これにつきましては、取組みといたしまして、特別支援教育支援員を小学校に2人、中学校に1人、町の単費で配置しているところでございます。エ、スクールバス運行環境の充実でございますが、運行業務につきましては、平成30年

度から専門の技術力を有する民間に委託したところをごさいます。更には31年度中にスクールバスが1台更新されるべく契約を取り交わしているところをごさいます。オ、コミュニティースクールの組織・体制づくりにつきましては、これまで以上に地域と学校が連携し、教育活動を更に深めるべく平成30年度から体制を整え保護者及び地域住民等の学校への参画や支援、協力を一層推進することとしてごさいます。◎で標記している小・中学校学習支援サポーター事業、5ページに移りまして○で標記している小学校教育推進事業、中学校教育推進事業で、▼で高等学校等遠距離通学者支援事業につきましては、◎は重点項目となっているものをごさいます。○については継続という形の中で▼につきましては見直しが必要ではないかというふうに位置付けされているものをごさいます。(6)改善の方向性の政策審議会につきましては、ア、評価に対する意見指示として、(ア)の遠距離通学の助成、(イ)自転車通学の際の歩道通行に対する道路標識について意見、指示が出されているところをごさいます。イ、次年度への重点的取組の指示といたしましては、(ア)英語指導助手の補充、(イ)旧文京区会館の跡地利用についてそれぞれ指示が出されているところをごさいます。次に2施策名、学校給食の充実をごさいますけれども、(2)施策指標につきましては、学校給食における生鮮野菜の町内産使用割合をごさいます、(4)に目標値38%に対しまして達成値は28.3%となっております。最大限の努力をしているところをごさいます、季節的な問題もごさいます、なかなか目標値に届いていないというのが現実なところをごさいます。(5)と(6)の改善の方向をごさいますけれども、衛生管理体制を更に徹底し、地場産食材を積極的に使用した安全安心な学校給食の提供に努め、特色ある給食活動を継続していくということとしてごさいます。先ほどの行事報告の中で次年度に向けてのまた受託業者につきまして選考しているところですが、結果として現在受託している北海道ニッコトラストの申込みだけでごさいましたけれども、そういった中でも昨日プレゼンテーションを経ていろいろ意見交換、これらに向けた意見交換をさせていただいたところをごさいます。次に6ページに移りまして社会教育についてですが、政策の目標が、それぞれの年代に応じた学習機会を提供し、住民一人ひとりが生涯にわたって自ら学び、自己実現を図ることができる環境づくりに努めると定めておりまして、そこに5つの施策で展開をしているところをごさいます。1つ目が、社会教育活動の推進、これにつきましては、(2)の施策の指標は、体験学習事業の参加率をごさいます。(4)目標値69%に対しまして達成率は80.6%となっております。(5)改善の方向性、政策研究会ですが、各種団体との連携により、生涯学習のきっかけづくりとしての体験事業の開催や情報提供を進めていくこととしております。また(6)改善の方向性の政策審議会では、児童・生徒母村交流事業の継続と成人式の在り方について検討することとしてごさいます。2つ目は、青少年健全育成の充実をごさいます。(2)施策の指標は、青少年の健全育成に対する町民の満足度をごさいます、(4)目標値76%に対しまして達成値は74%となっております。(5)、(6)の改善の方向をごさいます、まとめますと、青少年の健全育成活動や子どもの見守り活動など、学校、地域、行政が一体的に連携を図れるよう、青少年健全育成町民会議の活動を中心とした各種取組みへの支援を進める。また、子ども会加入率の向上を図るべく、入会促進のチラシや活動の報告など、各単位会への入会支援を図り、子ども会活動への興味や理解を高めていくとなっております。子ども会に関しましては昨年から見学旅行を開催し、魅力的な活動をアピールしながら興味を引いていただくよう促しているところをごさいます。次に3番目、読書活動の促進をごさいます、2施策の指標は、住民の利用冊数をごさいます。(4)に目標値6.5冊に対しまして達成値は6.2冊となっております。(5)、

(6)の改善の方向をまとめますと、より多くの町民に読書活動の意義や大切さについて、普及、啓発を進めていく。とりわけ、子どもの読書活動の推進が求められており、読書に親しむ環境の整備を行っていく、また、楽しく図書館を利用し、本に親しんでもらうための読書通帳システムを活用した読書推進活動を推進するとしてございます。次に4文化活動の促進。(2)施策の指標は、文化事業に対する満足度でございまして、8ページに移りまして、目標値76%に対しまして達成値は74%となっております。

(5)と(6)の改善の方向性につきましては、魅力ある芸術鑑賞事業の選定や重要無形文化財の支援を継続していくということになってございます。続きまして、5番目、スポーツ活動の促進でございしますが、(2)施策の指標は、スポーツ大会、体験等の参加率で、(4)目標値75.0%に対しまして達成率は、達成値は98.2%となっております。(5)、(6)の改善の方向性でございしますが、誰もが手軽にスポーツ活動ができる機会を効果的に提供し、体育協会が提唱する一人一運動を連携して進めていくこととしています。また、非耐震施設である町民体育館の解体について、具体的案を策定すること、体育協会50周年事業の支援を進めることとしてございます。なお、別添資料2といたしまして、平成29年度の事務事業評価一覧表が末尾のほうに添付されておりますので、それについてもお目通しをいただきたいと思っております。以上、報告第45号の内容説明とさせていただきます。よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。

◎久保田教育長

報告第45号の説明が終わりました。質疑はございませんか。

◎久保田教育長

どうでしょうか。

◎荒山委員

評価は自分たちで評価するのですか。外部の力で評価するのですか。

◎中畑事務局長

評価につきましては、例えばNRTについては成績の結果ですぐ評価が出ますし、客観的なものについては、町民アンケートなどの結果の数値を用いているものもございません。

◎荒山委員

結果の達成率、これ何パーセント、何パーセントって出てくるんですけど、これのはっきりした数値って難しいですよ、そういうアンケートとかで。辛めに出ているのか緩めにでているのか、いい、悪いは別にしてね。

◎中畑事務局長

それぞれの施策ごとに測定方法というのが(3)で書かれてございまして。例えば町民アンケートですと6ページの社会教育の2番目の青少年健全育成の充実というやつについては、指標の測定方法は住民アンケートにおける、高い、やや高い、普通の回答の割合がどれぐらいあるか。

◎荒山委員

分かりました。

◎久保田教育長

ほかにどうでしょうか。

◎近藤委員

別添資料ののですが、例えば15ページ、1番下のスポーツ体験学習推進事業というのでずっと横見ていくと総合評価がDというところになっていまして、それでいくと見直、休廃ですか。

◎中畑事務局長

休廃ですね。

◎近藤委員

29年度の達成度は高い結果ですが、やめてしまうっていう方向の事業という意味でしょうか。

◎中畑事務局長

この件に関しまして申し上げますと、教育委員会が主催してこの活動をやっていたところですが、意見といたしましては、体育協会に預けてもよいのではないかとこのころで、事業をなくすという考えではなくて主催をそのように移管してはどうかというところが主な主旨になってございます。

◎久保田教育長

ほかにございませんか。

◎久保田教育長

よろしいですか。

(「はい」という声あり。)

◎久保田教育長

よろしいですか。それでは、報告第45号は報告のとおり了承することでご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり。)

◎久保田教育長

異議なしと認めます。したがって、報告第45号教育行政事務の管理執行状況点検・評価報告については報告のとおり了承されました。続きまして、日程第5、その他を議題といたします。事務局より提案ありますか。

◎中畑事務局長

ございません。

◎松倉委員

すみません、私のほうからよろしいでしょうか、この機会に。

◎久保田教育長

はい、松倉委員。

◎松倉委員

ちょっと1点お願いしたい点がございまして、先月、移動教育委員会ということで滝川市で傍聴させていただきました。北海道教育委員会の会議、見させていただきました、いろいろ参考にさせていただきましたけれども、私1番いいなと思ったのが、この北海道教育委員会で使っている封筒の1番下のところに、いじめ等で悩んでいる子どもたちのための相談窓口、相談ダイヤルを書いてあると、そのやり方をなんとかうちの町でも取り入れることはできないのかなということで検討をお願いしたいというのが私の今回のお願いでございまして、封筒に書くのがいいのか、例えば生徒手帳の1ページ使わせてもらうのがいいのか、あるいはほかの媒体がいいのかその辺は細かいことは検討していただきたいんですけども、小学校、中学校、それから教育委員会、各部所で、いじめ対策本当に熱心に取り組んでいらっしゃると思いますけれども、いじめゼロというのは何というか目標というか理想でありまして、いじめというのはいつでもどこでも起こるもので、またそれで苦しんでいる子どもたちもいると、そういった前提でもってですね、我々対処することが必要ではないかなと思います。子どもたちの目につくところにそういういじめにあっても1人で悩まないでこういうところに相談するところがあるよということを示しておくという取組み、小さな取組みかもしれませんが何とかご検討いただきたいと思います。

◎中畑事務局長

そのいじめに関する対応といいますか、せっかくの機会ですのでちょっと説明させていただきますんですが、4月に、道のほうからこういうカードが配られまして、全校の児童、生徒に1枚ずつその連絡先の載ったカードを配っているところがございます。併せましてポスター掲示を校内にさせていただいております、子どもたちには連絡先は伝わっているのかなと考えているところがございますが、11月にいじめに関するアンケート調査、年5月と11月にやっているんですが、11月に行った設問の中にいじめ相談ダイヤルについて知っていますかという設問がございます。その解答を見ますと、だいたい知っているのが半数ぐらい、知らないと答えた児童生徒が半数ぐらい、小学校も中学校もそんなに割合変わらずにそのような状況でございました。そういったことから、必ずしもしっかり認識していないのかなという印象を受けております。生徒の中には自分には関係ないと思ってそのカード一切ほったらかしにしているというお子さんもいるかとは思いますが、いずれにしても認識については更に深めるように、今委員さんがおっしゃったご意見を参考として、学校にいろいろ取り組んでいただきたいと、いただくよう指導していきたいというふうに考えております。併せまして、封筒につきましては、児童、生徒がこの教育委員会の封筒を目にするということ、機会はちょっと少ないのかなということで、何かしら印刷物に掲示する、あるいは学校のお便りに何か月かに1回だけでも載せてもらうというような方法などいろいろちょっとアイディアを絞って取り組んでいきたいというふうに思います。

◎久保田教育長

学校運営協議会あたりでも検討されてもいいかもしれないですね。

◎中畑事務局長

はい、そうですね。

◎久保田教育長

ほかにありますか。

◎近藤委員

すみません、これはお願いだったんですけれども、ちょうど昨日なんですけれども、自宅の横の北門信金のところで、通常であれば国道そのまま大きく左カーブですか。

◎中畑事務局長

滝川から来たら。

◎近藤委員

ええ、滝川から来ると曲がっていく所を、そのまま直進して来まして、北門さんの駐車場にとめてあった、3台ぐらいとめてたんですけれども、そこに突っ込んで横転するという事故がちょうどお昼の2時ぐらいにありまして、たまたまですね、小学生とか6時間授業だったみたいなんです。通常何か5時間でもうちょっと早く帰ってくるような時間帯だったみたいなんですよ。それでたまたまちょっと遅く、1時間遅くね、なったんで大事には至らなかったかなと思うんですが、そこでちょっとこれから冬のシーズンの雪道のまた交通安全の指導あるかと思うんで、再度またちょっと学校関係のほうで車の動きには十分注意して登下校ですね、十分注意して下さいということで再度お願いしてほしいと思ひまして。よろしくお願ひします。

◎久保田教育長

あれは事故、怪我とかない。

◎近藤委員

怪我人はいなかったですね。もう何か見たら大破みたいな感じで。

◎中畑事務局長

それで怪我しなかった。

◎久保田教育長

児童が本当歩いていたら大変だった。間違っまっすぐ駅の方に行ったのですか。

◎近藤委員

みたいです。

◎近藤委員

何か気付く、いや、駅のほうとかまっすぐだったって勘違いしていたんです。どうしてか分からないですけども。

◎中畑事務局長
直線道路だと思って。

◎近藤委員
直線、はい。

◎久保田教育長
ちょうどその北門の駐車場にとまっている車に追突した模様。

◎中畑事務局長
突っ込んでいった。

◎近藤委員
突っ込んでいった。車、並んでいると思ったのか分からないですけど。何かぼおっとしていたのか。

◎中畑事務局長
だいぶ高齢だったんですか。

◎近藤委員
高齢ですね。70、80歳くらい。

◎中畑事務局長
ひっくり返ってはいたけれど、スピードはそんなにでていなかったんですね。

◎近藤委員
ええ。

◎久保田教育長
横断していたらもう大変なことになりますね。

◎近藤委員
もろにね、ひいていたと思うんで。

◎久保田教育長
分かりました。ほかにございませんか。

(「はい」という声あり。)

◎久保田教育長
それでは、以上をもちまして、平成30年第11回教育委員会定例会を閉会いたします。

(閉会 午後4時10分)

会議の顛末を記載し、その旨相違なきことを証するためにここに署名する。

会議録署名委員 新 田 右 子

会議録署名委員 荒 山 直 人